

FURNITURE MAINTENANCE GUIDE

この度は私共 PACIFIC FURNITURE SERVICE®の商品をお買い求め頂き誠に有難うございます。
より長く、快適にお使い頂くために下記の注意事項をご参照下さい。

① オイル仕上げ家具の注意点

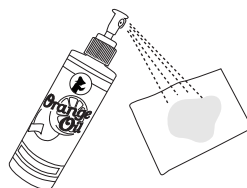
オイル仕上げは、表面に塗膜をつくらず、オイルを木材に浸透させることで、木の質感を最も活かした塗装です。
仕上りの風合いをより良く保つために、普段の掃除は乾拭きで行ってください。水拭きをされる場合は、硬く絞って水気をしっかりと切った布をお使いいただき、最後に乾拭きしてください。
熱いカップや鍋、水滴がついたコップ等を置かれる場合は、輪染み防止として、コースターや鍋敷き等をご使用ください。
年に一度以上、家具用WAXまたはオイルでお手入れされる事をお勧めします。
WAXをかける事により、表面に艶を与え、塗膜の保護ができます。
傷や色褪せ等が気になる場合は、木製品用修復塗料をご使用ください。
※P.F.S.にてメンテナンス用品をお求めの際、ご不明点はスタッフまでお気軽にお問い合わせください。

HOW TO USE

ORANGE OIL

塗装を傷めることなく汚れを取り除くクリーナー

- ① オレンジオイルと、きれいなやわらかい布を用意します。
布に数回スプレーします。
- ② 表面を磨くように全体をふきあげます。
汚れを見つけたら、重点的に落としてください。



HOW TO USE

ANTIEQUE WAX

塗膜面の保護、つや出しに使用する天然の蜜蝋ワックス
冬の間の表面の保湿にも。



- ① アンティークワックスとやわらかい布を用意し、布に少量のワックスを付けます。
- ② 天板の裏側など、目立たない所から順番に、擦り込むように全体に塗ります。
- ③ 全面に塗り終わったら、別の乾いた柔らかい布で木目に沿ってワックスを十分に拭き取ります。
- ④ ワックスは 15～20 分程度で乾かしてください。

※ しっかり塗りたい場合は、上記の作業を2～3度繰り返します。べたつき、ムラがなくなるまで力をこめて拭き取りながら行ってください。

※ 初めてご利用の際は、目立たない箇所でお試しいてからご使用ください。

※ ワックスは商品の性質上、室温の高い場所では溶けやすくなります。涼しい場所で保管してください。



WAIT
15min - 20min

- ① 色が入っているワックスは熱い物をのせたり、暑い場所で溶解することがありますのでご注意ください。

HOW TO USE

WATCO/OSMO OIL

植物性の木製品用オイル仕上げ剤です。調湿効果があり、木の呼吸を妨げず、割れの抑止効果があります。



- ① 埃や汚れをきれいに取り除きます。
傷が目立つ部分には #240 のやすりをかけてください。
- ② オイルを十分に振り、混ぜてから、適量を容器に移し替え、布に少量つけます。
- ③ 天板の裏側など、目立たない所から順番に、木目に沿って全体に塗ります。
- ④ 全面に塗り終わったら、別の乾いた柔らかい布で木目に沿って余分なオイルを拭き取ります。
- ⑤ 12～24時間程度放置してください。

※ 初めてご利用の際は、目立たない箇所でお試しいてからご使用ください。

- ① オイルそのものは常温で自然発火することはありませんが、オイルを含んだウエス（布）等はそのまま積み置いたり放置すると自然発火する恐れがあります。捨てるときは十分に水に浸して生ゴミとして処理してください。



WAIT
12H - 24H

【上記にてご案内させていただいたのは、より長く使用していただくために、お客様にお気軽に行っていただけるメンテナンス方法です。メンテナンス用品では修復できない傷や色褪せ、その他お困りのことがございましたら、P.F.S.スタッフまでご相談ください。弊社工場にて行える修理方法・お値段等、ご案内させていただきます。】



PACIFIC FURNITURE SERVICE®

1-20-4 Ebisuminami Shibuyaku Tokyo
Phone) 03-3710-9865 Fax) 03-3710-9798